



USJETAAについて

米国JETアルムナイ・アソシエーション（USJETAA）は、内国歳入法第501条第c項第3号に基づくNPO法人であり、JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）同窓生なら誰でも会員になれます。JETプログラムは1987年以来、海外の青年を招致し、日本国内の地方自治体、教育委員会、学校に派遣して業務に携わらせています。

USJETAAの使命は、日米関係の発展に向けてJETプログラム同窓生ネットワークを強化することです。全米各地の19支部、34,000名以上の会員に支援とリソースを提供し、同窓生が、米国での日本文化の理解推進を通して日米関係に貢献し、「日本を祖国に紹介」できるよう取り組んでいます。

同窓生ネットワーク

USJETAAは、各種プログラム、ウェブサイト、ソーシャルメディアを通じて、米国のJET同窓生プログラムに貢献しこれを強化しています。USJETAAウェブサイトが、JET同窓生ネットワークと米国内の19支部の主な窓口となっています。このサイトは日米関係を推進するためのリソースであり、イベント、プログラム、助成金、奨学金、求人などの情報を提供しています。会員名簿も掲載されており、同窓生はこの名簿を使って、メンターや自分と同じ都道府県に派遣された人を探すこともできます。

USJETAAとつながろう

Website: usjetaa.org
Facebook: [USJETAA.org](https://www.facebook.com/USJETAA.org)
Instagram: [@usjetaa](https://www.instagram.com/usjetaa)
Twitter: [@usjetaa](https://twitter.com/usjetaa)

各種プログラム

ウェビナーシリーズ

JETAA支部や同窓生にまつわるトピックを扱うウェビナーを、毎月開催しています。支部向けウェビナーでは、リーダーシップと組織的支援を重点的に取り上げ、同窓生向けウェビナーは、専門能力の育成を重視しています。毎回、取り上げるトピックに詳しい講演者1~3名を招聘しています。国際交流基金日米センター（CGP）と一般財団法人自治体国際化協会ニューヨーク事務所が、このプログラムに資金を提供しています。

JETAA支部助成金プログラム



JETAA支部および傘下の地区支部に、日米関係に関わるプログラムの資金を提供しています。各支部は、この助成金を用いて地元コミュニティで日本文化の普及に取り組んでいます。JET同窓生の深い知識を活用したこのプログラムは、**笹川平和財団米国**の支援を受けています。

米国人JET参加者への少額助成金制度（駐日米国大使館後援）

JETプログラムで日本に派遣された米国人外国語指導助手を対象に、生徒と地域に英語と米国文化を紹介する事業を行うため少額の助成金を支給しています。**駐日米国大使館**が、このプログラムに資金を提供しています。

支部リーダーシッププログラム

支部の発展とベストプラクティスを促すリーダーシップ・ワークショップを開催するため、USJETAA理事長と同役員が各支部を訪問する資金をまかないます。**一般財団法人自治体国際化協会ニューヨーク事務所**が、このプログラムに資金を提供しています。

Japan Matters for America 寄稿者プログラム

人的交流の重要性を訴え、日本の文化、経済、言語、社会に対する米国人の理解を促すため、ウェブサイト*Japan Matters for America*にJET同窓生による寄稿記事を掲載しています。**東西センターワシントン支部**が、掲載時に執筆者に原稿料を支給しています。

ドナー

支援者一覧は www.usjetaa.org をご覧ください。